

令和7年度 第2回 技術講習会 開催要項

主催 特定非営利活動法人

秋田道路維持支援センター

共催 秋田市

(一社) 日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会

後援 秋田県 建設部

弊法人の令和7年第2回技術講習会では、主に秋田県内市町村の道路施設の維持管理、補修等の現状と留意点について、また斜面の話、鋼構造物の塗装等について講演します。

記

1. 開催日時 令和7年11月19日(水) 9:30~9:55 受付
10:00~16:30 講演
2. 開催場所 秋田県森林学習交流館 プラザクリプトン大会議室
(秋田市河辺戸島字上祭沢 38-4 TEL018-882-4811)
3. 受講定員 120名
4. 受講料金 公務員・学生及び建設・工業技術センター職員 ~ 無料
当NPO正会員及び賛助会員所属社員 ~ 2,000円/人
その他一般受講者 ~ 4,000円/人
※受講料は、当日受付にて徴収致します。
※適格請求書発行事業者 登録番号:T7410005001755
5. 対象者 秋田県内に事業所を有し、秋田県内に常住している方とします。
6. CPD認定 講習受講者には(一社)建設コンサルタンツ協会からCPD単位 5.33 が付与予定です。(申請中)(受講証明書発行)
7. 講演内容
10:00~10:40 秋田県内市町村の橋梁維持管理・橋梁点検・補修の現状について
(一財)秋田県建設・工業技術センター 理事長 川辺 透
10:40~11:20 秋田市における道路施設の現状について
秋田市建設部 道路維持課 課長 古木 昭一
11:20~12:00 道路橋の維持・補修の留意点について
※(株)沢木組 安全技術部長 佐藤 金市
13:00~14:00 ストックインフラの補修はちゃんと確実に
(公社)土木学会インフラメンテナンスエキスパート 佐々木 一夫
14:00~14:30 斜面の話あれこれ
※奥山ボーリング(株) 技師長 小松 順一
14:40~15:25 防食便覧を軸に考える鋼構造物塗装:AMPP 基準による技術的裏付け
(一社)日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会 技術主幹 山口 雄一
15:25~16:10 素地調整規格と現場運用の課題
(一社)同協会 北海道地区委員長 池田工業(株)代表取締役 池田 龍哉
16:10~16:30 質疑応答

※「技術講習会 次第」を参照

8. テキスト

受講テキストは 11 月 12 日までに弊法人HP (<http://arms.or.jp>)に掲載致しますのでプリントアウトしてお持ちください。（当日は配布いたしません）

9. 受講申込み

受講申込書は、案内資料及び 10 月中旬に弊法人HPに掲載いたしますので、令和 7 年 11 月 12 日（水）までにメールまたはFAXにて申し込み願います。ただし、参加希望者数は各自治体部署・一団体・各社当り 5 名までとします。予定人数に達すれば締め切らせていただきます。（申し込み状況により相談）

10. 新型コロナウイルス感染症対策・その他

受講に際しては次の事項にご理解、ご協力をお願い申し上げます。

- 1) 受講される方のマスク着用は、個人の判断といたします。
- 2) 発熱や咳など風邪の症状が続いている方はご辞退願います。
- 3) 会場への入場・再入場の際には、手指の消毒をお願いします。

11. 昼 食

昼食は、施設内にレストランがあります。（60 席）

弁当等持参の場合は、会場にて飲食出来ます。

※ペットボトル・ゴミ等の持ち帰りにご協力ください。

12. お問い合わせ・受講申込先

NPO法人秋田道路維持支援センター 事務局 須合・高橋

メールアドレス info@arms.or.jp

TEL & FAX 018 (863) 1249